

高等学校 令和4年度（1学年用）教科 国語 科目 言語文化

教科：国語

科目：言語文化

単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～1組

教科担当者：（1組：小川優子）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）

使用教科書：（言語文化 大修館書店）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】読む・書く・聞く・話すの各技能を向上させるべく基本的な語句や文を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】基本的な語句や文を用いて、必要な情報や気持ちなどを目的に応じて伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】話し手や書き手の意図をよりよく理解しようと努力し、自らも積極的にコミュニケーションをはかる。

科目 言語文化

の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|--|---|---|
| 基本的な語句や言い回しや表現技法を習得し、それらを駆使して、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりできる。 | 話し手、書き手の意図を把握したり、概要や要点をまとめるなど、国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成する。伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばす。 | 言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育て、積極的にコミュニケーションをはかれるようにする。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 | | | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 |
|-------------|---|--|----|---|---|--|---|---|---|----------|
| | | | 話 | 書 | 読 | | | | | |
| 1 学 期 | A ことばと出会う 【知識及び技能】言葉の効果を理解する。【思考力、判断力、表現力等】文章の種類を踏まえて、叙述を基に的確にとらえる。【学びに向かう力、人間性等】自分の周りの言葉を見つめ直す。 | ・指導事項 言葉についての筆者の考えを読み取り、言葉が果たしている役割を理解する。 ・教材 言葉の森を育てよう ・一人1台端末の活用 等 | | ○ | | 【知・技】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 【主体的態度】 ・言葉についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、日常使っている言葉を見つめ直そうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | B ことばと出会う 【知識及び技能】言葉の役割とときまりを理解する。【思考力、判断力、表現力等】文化による言葉の特性と役割を知る。【学びに向かう力、人間性等】独特の自然の味わい方に対して関心をもつ | ・指導事項 日本で受け継がれてきた自然観や美意識について、筆者の主張をとらえる。 ・教材 漢字と仮名の使い分け ・一人1台端末の活用 等 | | ○ | | 【知・技】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思・判・表】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方をとらえ、内容を解釈している。 【主体的態度】 ・日本の伝統的な自然観や美意識について筆者の主張をとらえることに興味をもち、季語や日本独特の自然の味わい方に対して関心をもっている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | C 物語を受け継ぐ 【知識及び技能】漢字の読み書きに慣れる。【思考力、判断力、表現力等】作品の背景や人物の気持ちを読み取る。【学びに向かう力、人間性等】人間のエゴや本性について考える。 | ・指導事項 小説の構成をとらえ、登場人物の心情の変化を読み取る。 ・教材 羅生門 ・一人1台端末の活用 等 | | ○ | | 【知・技】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思・判・表】 ・「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ・「読むこと」において、異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べ、それらと比較して論じたり批評したりする活動を通して、内容の解釈を深めた。 【主体的態度】 ・作品に興味をもち、元になった古典作品との比較に興味をもっている。 | ○ | ○ | ○ | 11 |
| 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 | |
| 2 学 期 | A 漢文に親しむ 【知識及び技能】訓読と解釈法の基礎を身に着ける。【思考力、判断力、表現力等】現代の言葉を漢文に当てはめてみる。【学びに向かう力、人間性等】古典の世界に親しむことで人生を考える。 | ・指導事項 漢文の訓読のきまりについて理解する。 ・教材 格言 再読文字 ・一人1台端末の活用 等 | | ○ | | 【知・技】 ・我が国の言語文化の特質や外国の文化との関係について理解できた。・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、特有の表現などについて理解した。 【思・判・表】 ・作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、言語文化について自分の考えをもった。 【主体的態度】 ・漢文に興味をもち、訓読に意欲的に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | B 現代に生きることば 【知識及び技能】古典特有の表現などについて理解する。【思考力、判断力、表現力等】正確に読解し、作者の主旨を理解する。【学びに向かう力、人間性等】感動を心に焼き付ける。 | ・指導事項 「五十歩百歩」という言葉の意味について、考えを深める。 ・教材 五十歩百歩 ・一人1台端末の活用 等 | | ○ | | 【知・技】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思・判・表】 ・内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。・「読む」力を定着させ、文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、解釈できた。 【主体的態度】 ・漢文に興味をもち、漢文を読む学習に意欲的に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3 学 期 | C 古人に学ぶ 【知識及び技能】応用漢文法の習得。【思考力、判断力、表現力等】音読の上達。思想の理解。【学びに向かう力、人間性等】古典の世界に親しみ味わう。 | ・指導事項 『論語』の内容を正確にとらえ、学問と人生について孔子の考え方を理解する。 ・教材 論語 ・一人1台端末の活用 等 | | ○ | | 【知・技】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、特有の表現などについて理解した。 【思・判・表】 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈できた。 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、自分の意見を持たせた。 【主体的態度】 ・漢文を読むことに興味をもち、『論語』と現代との関わりについて考えを深めようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | 定期考査 | | | | | ○ | ○ | | 1 | |
| 3 学 期 | C 表現を味わう 【知識及び技能】文脈の中における意味合いをとらえる。【思考力、判断力、表現力等】表現のいろいろを知り、伝え方を学ぶ。【学びに向かう力、人間性等】人の心の共通性を知る。 | ・指導事項 登場人物の描写から人物像をとらえ、場面ごとの心情を読み取る。 ・教材 とんかつ ・一人1台端末の活用 等 | | ○ | | 【知・技】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 【主体的態度】 ・登場人物の人物像や心情を読み取ることに興味をもち、作品の構造を理解しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 15 |
| | 定期考査 | | | | | ○ | ○ | | 1 | |